



校訓『和敬』 「礼節や和を尊び、人との関わりを大切にすること豊かな生徒」

朝のあいさつ運動（7月1日）

普段から生徒の代表が校門に立ち「あいさつ運動」を行っています。今回は、保護者の方々にもご協力いただき、保護者、代表生徒、教職員で「あいさつ運動」を行いました。挨拶の大切さについては集会等でもお話しており、保護者・生徒代表の挨拶に対し多くの生徒が挨拶を返してくれました。中には声にならない挨拶の生徒もあり、将来社会に出て困らないためにも、挨拶の大切さについて今後も意識させていきたいと思っております。ご協力いただいた保護者の皆様ありがとうございました。



薬物乱用防止教室（7月4日）

いわき地区薬物乱用防止指導員の石田冴子様に講師として来ていただき、「薬物乱用防止教室」を行いました。薬物が、心身に悪影響を及ぼすことや将来の社会生活に影響がでることなどを、DVD視聴や実際の事例をもとに分かりやすくお話していただきました。対面とオンラインでのハイブリッド実施でしたが、生徒たちは真剣に話を聞いていました。最後に生徒を代表して保健委員長よりお礼の言葉があり、真剣に話を聞いていたことがよく伝わるお礼の言葉に講師の先生も感激していました。この話を聞いて、これからの、そして将来の自分自身を大切にする意思決定や行動につながることを期待します。



数学研究授業（7月8日）

3年の数学で遊佐先生による研究授業を行いました。校長、教頭を含め他の先生方にも授業を見てもらい、授業の感想・意見を交流しながら授業力の向上に努めています。今回の授業のねらいは、「平方根を使ってA4用紙の縦横比のなぞを解く問題」で、生徒が主体的に考え自力で課題を解決することを目指した授業でしたが、多くの先生方に授業を見られる中でも、生徒は班で協力し合い課題に真剣に取り組む姿が見られました。



和太鼓・横笛音楽授業（7月9日）

6, 7組音楽で、外部講師をお招きして伝統楽器に親しむ授業を行いました。外部講師には、福島県太鼓連盟副会長の吉田聡様、日本横笛会公認和笛紫水流笛師の仁平猛様に来ていただきました。生徒たちは、和太鼓のたたき方を教えてもらったり、横笛の吹き方を教えてもらったりして、楽しそうに活動していました。日本の伝統楽器に触れ専門家に指導を受けることで充実した時間を過ごせました。



授業をより良くするためのアンケート（7月9日）

生徒に、1学期間の先生方の授業を振り返ってもらい「授業をより良くするためのアンケート」を行いました。教員間で授業を見合いながら授業力向上に向けた研修を行っています。生徒目線での意見も取り入れ、授業を生徒にとってより良いものにしていくという取組です。今回のアンケート結果を参考にしながら、今後とも生徒の学力向上につながるより良い授業を目指して参ります。



情報モラル教室（7月11日）

浜通り少年サポートセンター 塚村理恵子 様を講師に招き、SNSトラブルの危険性や対処法、情報を受け取ったり発信したりする際の注意すべき点や責任など、危機管理意識についてご指導いただきました。最後に生徒会長よりお礼の言葉を述べ「今回ご指導いただいたことを今後活かしていきたい」という意欲を示してくれました。スマホやSNSの普及により中学生が犯罪に巻き込まれ被害に遭う事例もあり、自分の身を守る方法、正しい判断について考える良い機会となりました。



勿来方部ポッチャ交流会（7月11日）

勿来体育館において、植田中・植田東中・錦中・勿来一中の生徒とポッチャ競技の交流会を行いました。ポッチャ競技を通して他校との交流を深めるとともに、11月に行われる「いわき市中体連ポッチャ競技大会」に向けてよい経験になりました。

